

契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	平成 2 2 年度道路事業整備効果の便益算定手法検討業務
業 務 概 要	本業務は、関東地方整備局で実施している道路事業について社会経済状況、地域の特性などを踏まえた上で多様な整備効果の便益を算定し便益の重複性等を検討すると共に、事業の各整備段階におけるコスト縮減策を検討することを目的とするものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 菊川 滋 埼玉県さいたま市中央区新都心 2 番地 1
契 約 年 月 日	平成 2 2 年 7 月 9 日
契 約 業 者 名	平成 2 2 年度道路事業整備効果の便益算定手法検討業務パシフィックコンサルタンツ・日本総合研究所設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都新宿区西新宿二丁目 7 番 1 号
契 約 金 額	¥ 3 0 , 4 5 0 , 0 0 0 円 (税 込 み)
予 定 価 格	¥ 3 0 , 4 8 1 , 5 0 0 円 (税 込 み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するにあたっては、高度な技術力や知識、豊富な経験を必要とすることから、技術力、知識、経験及び業務への取組み姿勢に関する技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により、請負業者の選定を行った。 パシフィックコンサルタンツ・日本総合研究所設計共同体は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	平成 2 2 年 7 月 1 0 日
履 行 期 間 (至)	平成 2 3 年 3 月 2 5 日
備 考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。